

## NS型ネオスパン (イソシアレート品)

下地・工法

S造(ALC厚100mm挿入筋・ロッキング)  
金属胴縁工法

留付方法

ビス

張り方向

横・縦

胴縁組

606mm以下

### 1) 基本構成図 挿入筋構法 改訂のご案内

本ページ(P268)は、一部改訂のため、次ページ(P268-1)に更新しております。

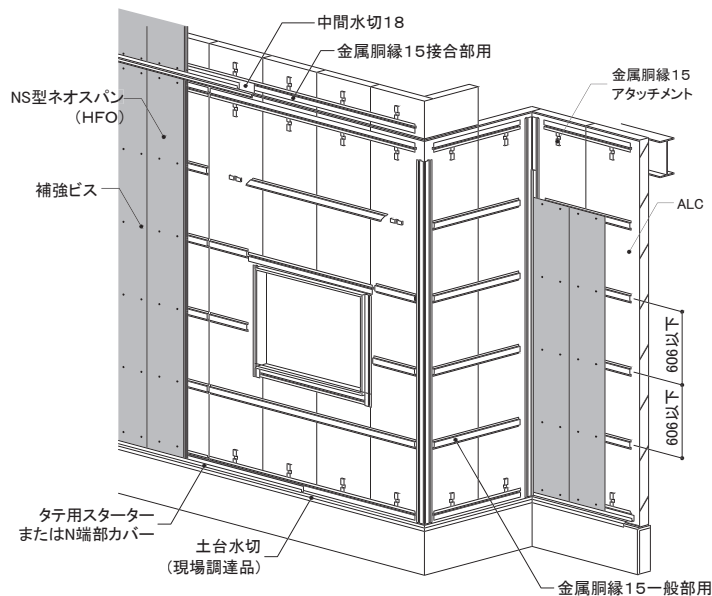
最新の設計施工資料を閲覧される際は、次ページをご確認ください。

16mを超え、30m以下の物件への施工(※)は、

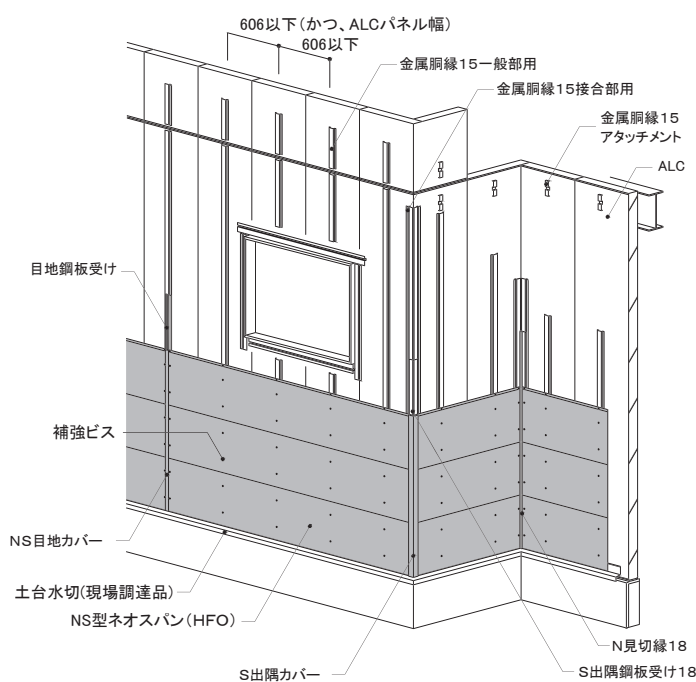
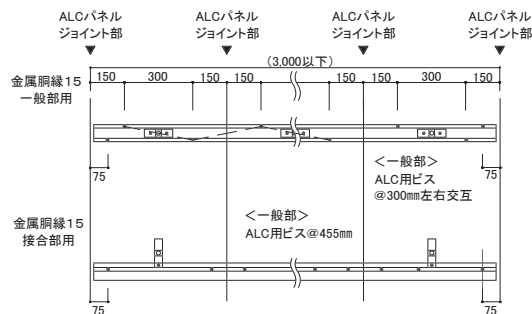
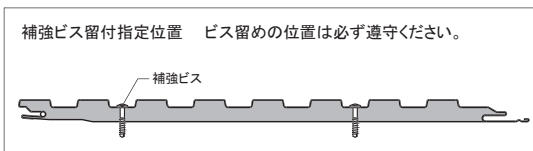
●金属胴縁ごとに、嵌合部以外に表面から補強ビスを2本留め付けます。ビス留め位置は下図の通りです。

始めから張り終わりまで全て補強ビスを施工してください。

※建設地の基準風速によっては16m以下でも補強ビスが必要になります。P265の対応表をご確認ください。



縦張り施工



横張り施工

